



日本のまんなか
水と緑といで湯の街渋川市

令和6年2月第1回市長定例記者会見

- ・日時 令和6年2月5日(月)
午後1時
- ・場所 市役所本庁舎庁議室

- 1 グラクソ・スミスクライン株式会社と包括連携協定を締結します(資料1)
- 2 令和5年度 一般会計補正予算(第9号)案のフレーム(資料2)
- 3 令和6年能登半島地震に係る災害派遣等の写真展示会を開催します(資料3)
- 4 ひとりひとりがイキイキと活躍するためにアンコンシャス・バイアス職員研修会を実施します(資料4)

その他資料提供

- ・MISS&MRS LEGEND UNIVERSAL 2023 GRAND FINAL 世界大会で入賞した伊藤桃子さんが市を表敬訪問します(資料5)
- ・(一社) 渋川測量設計協会が氷見市への支援金を贈呈するため市を訪問します(資料6)

○次回開催予定

〈令和6年度予算内示会〉

日時：令和6年2月9日(金) 午後1時～

場所：本庁舎記者会見室

〈令和6年2月第2回市長定例記者会見〉

日時：令和6年2月13日(火) 午後1時～

場所：本庁舎記者会見室

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
2月5日(月)	9:50 10:30	渋川市自動運転実証事業試乗会 庁議	JR渋川駅前バスのりば 市役所本庁舎	交通政策課 政策戦略課
	13:00 終了後	グラクソ・スミスクライン(株)との包括連携協定締結式 市長定例記者会見	市役所本庁舎 市役所本庁舎	政策戦略課 政策戦略課
2月6日(火)	9:30 10:00	渋川測量設計協会から氷見市への支援金贈呈 令和5年度第2回渋川市まち・ひと・しごと創生検討会議	市役所本庁舎 市役所本庁舎	政策戦略課 政策戦略課
	15:00	令和5年度渋川市家族経営協定合同調印式	市役所第二庁舎	農業委員会事務局
2月7日(水)	10:00	令和6年第1回渋川市議会臨時会	議場	議会事務局
	18:00	北群馬しんきん会新年会	プレヴェール渋川	秘書室
2月8日(木)				
2月9日(金)	10:00	令和6年度予算内示会	市役所本庁舎	財政課
	13:00	令和6年度予算内示説明会	市役所本庁舎	政策戦略課
2月10日(土)	10:00	中郷小学校創立150周年祭「再会」	中郷小学校体育館	秘書室
2月11日(日)	9:00	豊秋芸能フェスティバル	豊秋小学校体育館	豊秋公民館
2月12日(月)	14:00	渋川ロータリークラブ「子どもたちとつくる音楽会」	市民会館大ホール	商工振興課
2月13日(火)	9:00 終了後	庁議 令和5年度第3回渋川市DX推進本部会議	市役所本庁舎 市役所本庁舎	政策戦略課 DX・行政管理課
	13:00 終了後	フォレストエナジーとの災害協定締結式 市長定例記者会見	市役所本庁舎 市役所本庁舎	危機管理室 政策戦略課
	18:00	渋川市遺族会新年会	ヘルシーパル赤城	地域包括ケア課

グラクソ・スミスクライン株式会社と包括連携協定を締結します

渋川市は、グラクソ・スミスクライン株式会社との包括的な連携協定を締結します。この協定により、健康寿命の延伸や健康・医療情報の集積・利用に関して連携、協力し、市民の健康増進や市民サービスの向上に向けた取り組みを推進していきます。

1 趣 旨

渋川市は、世界有数の規模を持つグローバル製薬企業であるグラクソ・スミスクライン株式会社と包括連携協定を締結します。

この協定により、世界的ヘルスケア企業が持つ医学的エビデンス、薬事的知見を活かし、疾患発症対策、重症化予防対策に資する活動など、市民の健康づくりに向けた効果的な施策の推進と市民サービスのより一層の向上を目指します。

2 協定締結式について

- (1) 日 時 令和6年2月5日(月) 午後1時から
- (2) 場 所 渋川市役所本庁舎2階 庁議室
- (3) 内 容

- ア 開 会
- イ 出席者紹介
- ウ 協定締結（協定書署名）
- エ あいさつ
- オ 質疑応答
- カ 記念撮影
- キ 閉 会

(4) 出席者

【グラクソ・スミスクライン株式会社】

ガバメントアフェアーズ&マーケットアクセス本部 本部長 國富 太郎 氏
(くにとみ たろう)

ワクチン政策部 東日本エリア 部長 菊地 誠人 (きくち まこと) 氏

【渋川市】

市 長 高木 勉

市議会議員 安カ川 信之

副 市 長 伊勢 久美子

3 連携事項

- (1) 健康増進・健康寿命の延伸に関すること。
- (2) 健康・医療情報の集積・利用に関すること。
- (3) その他、双方協議の上、本協定の目的に適うと判断すること。

4 そ の 他

グラクソ・スミスクライン株式会社は、沖縄県、慶應義塾大学と「沖縄県の健康・医療情報産業の振興等に関する包括的連携協定」を締結していますが、地方自治体と単独での協定は今回が初めてとなります。

参考

1 グラクソ・スミスクラインについて

グラクソ・スミスクラインは、イギリスに本社を置き、サイエンス、テクノロジー、人財を結集し、力を合わせて病に先手を打つことを存在意義とするバイオ医薬品のグローバルリーダーです。免疫学、遺伝学、先端テクノロジーを駆使し、感染症、免疫・呼吸器疾患、オンコロジーをはじめとする疾患領域の研究開発に注力しています。そして、ワクチン、スペシャリティ医薬品、ジェネラル医薬品を通じて、病気の予防と治療に貢献しています。

その日本法人であるグラクソ・スミスクライン株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：ポール・リレット）は、医療用医薬品の研究開発、輸入、製造、販売を行っています。

2 渋川市のこれまでの連携協定先一覧

番号	業 者 名	年度	締結年月日	内 容
1	学校法人学文館上武大学	H28	H28. 10. 26	包括
2	北群馬信用金庫	H28	H28. 10. 31	包括
		H30	H30. 8. 27	地域見守り活動等
3	株式会社群馬銀行	H28	H28. 11. 14	包括
4	日本郵便株式会社	R 2	R 3. 1. 25	包括
5	学校法人昌賢学園群馬医療福祉大学・短期大学部	H29	H29. 7. 7	包括
6	東電タウンプランニング株式会社	H29	H29. 11. 22	地域貢献型電柱広告
7	群馬ヤクルト販売株式会社	H30	H30. 6. 7	包括
8	株式会社クレディセゾン	R元	H31. 4. 5	包括
9	第一生命保険株式会社	R元	R元. 11. 5	包括
10	明治安田生命保険相互会社群馬支社	R 2	R 2. 8. 21	包括
11	東日本電信電話株式会社群馬支店	R 2	R 3. 3. 1	包括
12	大塚製薬株式会社ニュートラシューティカルズ事業部	R 3	R 3. 7. 19	包括
13	フォレストエナジー株式会社	R 3	R 3. 8. 10	包括
14	株式会社東和銀行	R 3	R 3. 11. 29	包括
15	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	R 4	R 4. 5. 23	包括
16	株式会社北関スクリーン	R 4	R 4. 7. 25	包括(ドローン活用)
17	サントリーグループ	R 4	R 5. 3. 23	包括
18	ぐんまみらい信用組合	R 5	R 5. 5. 8	包括
19	株式会社山田製作所	R 5	R 5. 6. 28	包括(UM・エコプロジェクト)
20	住友生命保険相互会社	R 5	R 5. 7. 31	包括

■問い合わせ先

総合戦略部 部長 佐藤 多恵子（内線2410）

担当：政策戦略課（電話0279-25-8554）

課長 鴻田 吉史（内線2420）

政策創造係長 坂本 和馬（内線2422）

資料2

令和5年度 一般会計補正予算(第9号)案のフレーム

(千円)

歳 出	歳 入
I 原油価格・物価高騰総合緊急対策 1 物価高騰の影響を受ける低所得世帯を支援 276,136 (1) 市民税非課税世帯への給付に続き、市民税均等割のみ課税世帯に対し、1世帯当たり10万円の給付を開始 (2) 市民税非課税世帯等に対する給付の加算として、18歳以下の児童1人当たり5万円を給付 2【新】水道基本料金を減免 127,008 物価高騰下における水道料金の値上げによる市民生活への影響を軽減するため、9割を超える一般家庭等を対象に、水道事業会計が実施する水道の基本料金減免に対して補助 ・対象：量水器口径13mm・20mmの使用者 ・減免対象：令和6年6月～11月検針分 ・減免内容：半額免除 3 渋P a y ポイント還元キャンペーンを実施 615,769 物価高騰の収束が未だ見通せない中、市民生活の支援及び市内経済の循環を図るため、「渋P a y」での支払いに対して、支払額の20%分のポイントを還元するキャンペーンを実施 ・実施期間：令和6年4月～8月(予定) 4【新】認定農業者の経営安定を支援 36,200 価格低迷が続くこんにやく農家や野菜農家などの認定農業者の経営安定を図るため、1経営体当たり20万円を給付 5【新】土地改良区における電気料金の高騰分を助成 3,111 群馬用水土地改良区及び赤城西麓土地改良区が管理する農業水利施設に係る電気料金高騰分に対して補助 II 国の補正予算(第1号)対応 1【新】国の補正予算対応事業 430,497 (1) 市道折原川島線道路改良工事 29,997 (2) 橋りょう補修工事詳細設計(落合橋、新午王橋、一ツ穴橋、紅葉橋) 46,695	1 地方交付税 536,966 普通交付税(国の補正予算による追加) (1) 臨時経済対策費分 84,952 (2) 臨時財政対策債償還基金費分 110,527 ほか 2 国庫支出金 526,066 (1) 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 451,617 (2) 社会保障・税番号制度システム整備費補助金 2,926 (3) 社会資本整備総合交付 16,000 (4) 道路メンテナンス事業補助金 7,699 (5) 小学校空調機器整備事業補助金 19,631 (6) 小学校トイレ整備事業補助金 28,193 3 繰入金 ▲255,942 財政調整基金繰入金 4 諸収入 556,312 電子地域通貨チャージ収入 5 市債 490,100 (1) 農業農村整備事業債(過疎対策事業) 6,600 (2) 道路整備事業債(合併特例事業) 175,700 (3) 公園施設改修事業債(合併特例事業) 25,800 (4) 小学校特別教室空調機器整備事業債(合併特例事業) 77,300 (5) 小学校トイレ改修事業債(合併特例事業) 204,700

(3)融雪施設更新詳細設計（市道2-2116号線）	13,475	
(4)小学校特別教室空調機器整備工事(渋川西小、中郷小)	96,998	
(5)小学校トイレ改修工事（渋川北小）	232,969	
(6)赤城西麓用水対策県営事業負担金(笠張地区)	7,437	
(7)戸籍附票システム改修（マイナンバーカードへの氏名のローマ字表記対応）	2,926	
Ⅲ 通学路点検・地元要望への対応		
1【新】生活道路の安全対策	115,830	
通学路点検の結果や道路整備に関する地元要望を踏まえ、地域に密着した生活道路の安全対策を実施		
・対象路線 9路線		
市道石原並木町線舗装補修工事 ほか		
Ⅳ その他		
1 公園遊具の修繕	37,994	
(1)渋川スカイランドパーク遊園地列車るんるん号道床整備工事	27,214	
(2)並木児童公園ワイド滑り台修繕	6,534	
(3)赤城健康公園複合遊具修繕	4,246	
2 渋Pay精算金	100,430	
ポイント還元キャンペーンの実施により、渋Payでの決済が急速に増加していることから、今後の精算に必要な予算を増額		
3 減債基金積立	110,527	
追加交付された普通交付税のうち、臨時財政対策債償還基金費分を減債基金に積立		
	1,853,502	1,853,502

※計数整理により金額が変動する可能性があります

補正前予算額 37,685,577千円



補正後予算額 39,539,079千円

■問い合わせ先

総合戦略部 部長 佐藤 多恵子(内線2410)

担当：財政課（電話0279-22-2414）

課長 荒井 啓充（内線2150）

財政係長 小野 篤史（内線2149）

令和6年能登半島地震に係る災害派遣等の写真展示会を開催します

令和6年能登半島地震で被害に遭われた人々への支援を考える機会とするため、被災地で活動している自衛隊や、現地へ派遣された渋川広域消防本部及び渋川市職員の活動の様子を伝える写真の展示会を、2月13日(火)から渋川市役所本庁舎市民ホールで開催します。

1 概要

令和6年能登半島地震が発生し、1カ月が経過しましたが、いまだに多くの人々が不便な生活を強いられており、被災地への継続的な支援が非常に重要となっています。そこで、一人ひとりが行える支援について考えてもらう機会とするため、被災地で活動する自衛隊や、現地へ派遣された渋川広域消防本部及び渋川市職員の支援の様子を撮影した写真の展示会を開催します。

また、災害備蓄品や市の防災情報を併せて展示し、防災意識の高揚を図るとともに、被災地への募金を募ります。

- 2 期 間 令和6年2月13日(火)～20日(火) 午前8時30分～午後5時
※土・日曜日を除く
※初日(2月13日(火))は正午開始、最終日(2月20日(火))は午後3時まで

- 3 会 場 渋川市役所本庁舎1階 市民ホール

4 展示品等

- (1) 自衛隊の活動写真
- (2) 渋川広域消防本部の活動写真
- (3) 渋川市役所(備蓄品の提供・給水車の派遣)の活動写真
- (4) 災害備蓄品(レプリカ)
- (5) 渋川市の防災情報
- (6) 能登半島への募金箱(日本赤十字社)

- 5 主 催 自衛隊群馬地方協力本部
渋川市

■問い合わせ先

情報防災部 部長 萩原 義人(内線2105)
担当: 危機管理室(電話0279-22-2130)
室長 野中 文子(内線2180)
安全安心係長 武井 香代(内線1143)

ひとりひとりがイキイキと活躍するために アンコンシャス・バイアス職員研修会を実施します

渋川市は、男女共同参画の推進を阻む要因の一つとされているアンコンシャス・バイアス（無意識の偏見）に気付くことを目的とした職員研修会を、2月21日（水）に実施します。

1 概 要

アンコンシャス・バイアスとは、自分自身は気付いていない「ものの見方や捉え方のゆがみや偏り」のことです。自分自身では意識しづらく、ゆがみや偏りがあるとは認識していないため、「無意識の偏見」と呼ばれています。

国の第5次男女共同参画基本計画では、固定的な性別役割分担意識やアンコンシャス・バイアスが男女共同参画社会の実現の大きな障壁となっていることから、解消に取り組むことが求められています。

渋川市は、男女共同参画社会の実現に向け、全ての市職員が男女共同参画の視点で業務を遂行することができるよう、市職員の男女共同参画への意識を高めることを第2次渋川市男女共同参画計画で位置付けています。

そのような中、渋川市が実施した令和4年度男女共同参画に関する職員意識調査の結果では、「アンコンシャス・バイアス」という言葉について、言葉も内容も知っていると回答した職員の割合は13%で、認知度がかなり低い状況でした。そのため、市職員が多様な視点を持ち、自分自身では気付いていない、ものの見方や捉え方のゆがみや偏りに気付くことを目的として、アンコンシャス・バイアスに関する職員研修会を実施します。

2 日 時 令和6年2月21日（水） 午前10時～11時30分

3 会 場 渋川市役所本庁舎3階 大会議室

4 演 題 「アンコンシャスバイアスを知る、気づく、対処する
～ひとりひとりがイキイキと活躍するために～」

5 講 師 一般社団法人アンコンシャスバイアス研究所
飯島 敬子 氏（リモート登壇）

6 対 象 者 渋川市職員（30人程度）

7 今後の予定

今後は、市民を対象に、アンコンシャス・バイアスに気付くためのセミナーを実施していく予定です。

8 その他

アンコンシャス・バイアスに気付く研修会は、渋川市では初の実施になります
なお、県内他市では、高崎市が令和4年度に職員を対象にした研修を実施しています。

■問い合わせ先

情報防災部 部長 萩原 義人（内線2105）

担当：D X・行政管理課（電話0279-22-2396）

課長 小林 悟（内線2450）

管理係長 萩原 健（内線2440）

MISS&MRS LEGEND UNIVERSAL 2023 GRAND FINAL世界大会で 入賞した伊藤桃子さんが市を表敬訪問します

令和5年12月8日(金)にマレーシアで行われた「MISS&MRS LEGEND UNIVERSAL 2023 GRAND FINAL世界大会」のミセス部門で、インターコンチネンタルチャンピオン(第2位)を受賞した渋川市内在住の伊藤桃子さんが、大会の報告を行うため、2月14日(水)に市を表敬訪問します。

1 概要

次世代を担い、世界のトップリーダーとなる輝かしい女性を選出することを目的に開催されたMISS&MRS LEGEND UNIVERSAL 2023 GRAND FINAL 世界大会で、ミセス部門のインターコンチネンタルチャンピオン(第2位)を受賞した市内在住の伊藤桃子さんが、大会の報告を行うため、市を表敬訪問します。

2 日 時 令和6年2月14日(水) 午前9時30分

3 場 所 渋川市役所本庁舎2階 市長応接室

4 訪問者 伊藤 桃子さんご家族(計3人)

5 その他

表敬訪問時は、世界大会で入賞した際のドレスやクラウンを着用していただく予定です。



参考

1 伊藤 桃子さんの経歴ほか

(1) 出身地 渋川市(現在も市内在住)

(2) 年齢 37歳

(3) 職業 インフルエンサー、SNS講師

※Instagram(ペシエ子-10キロ)で、現在9.2万人がフォロー

(4) 経歴

千葉県内の大学に進学し、東京都内でサラリーマンをした後に、結婚。

2人目の出産を機に、夫婦の出身地である群馬にUターンし、起業。

現在、4児の母。

Instagramで自身が取り組んでいることを発信し、多くのフォロワーを得る。

縁があり、大会にエントリーすることとなった。

(5) 大会受賞内容

ア MISS&MRS LEGEND UNIVERSAL 2023 日本代表選考会
ミセス部門4位(日本代表)

イ MISS&MRS LEGEND UNIVERSAL 2023 GRAND FINAL 世界大会
ミセス部門インターコンチネンタルチャンピオン
※ミセス部門グランドチャンピオンに次ぐ第2位

2 MISS&MRS LEGEND UNIVERSAL 2023 GRAND FINAL 世界大会について

- (1) 開催日 令和5年12月8日(金)
- (2) 開催地 マレーシア クアラルンプール
- (3) 各部門
 - ア MISS (ミス) 18歳～45歳 (未婚、出産経験なし)
 - イ MRS (ミセス) 21歳～45歳 (既婚又は結婚歴がある)
 - ウ CLASSIC (クラシック) 46歳～65歳 (既婚又は結婚歴がある)
- (4) 審査基準
内外美、知性、個性、表現、パフォーマンス、自信
- (5) 世界大会に先行して開催された日本代表選考会
令和5年7月18日(火)にホテル椿山荘東京で開催。MISS部門代表3名、MRS部門代表4名、CLASSIC部門代表4名を選考

3 MISS&MRS LEGEND UNIVERSALについて

- 2018年 マレーシアにて、「MRS LEGEND INTERNATIONAL」が立ち上がる。
マレーシアで予選が行われ、海外からはスカウトされた参加者達が各国代表として世界大会へ出場。
- 2019年 世界大会参加国は、マレーシア、タイ、中国、シンガポール、ベトナム、エストニア、香港、インドネシア、日本などアジアを中心とした11カ国となる。
- 2020年 MISS&MRS LEGEND UNIVERSALに改名 (MISSのカテゴリーが追加)
MISS&MRS LEGEND UNIVERSAL JAPANが立ち上がる。

【MISS&MRS LEGEND UNIVERSAL JAPANの取り組み】

愛、喜び、平和を世界中に広めていく重要な使命をコンテスト(参加者)に提供し、真のリーダーとして世界で活躍する輝かしい女性を輩出する。

■問い合わせ先

総合戦略部 部長 佐藤 多恵子 (内線2410)
担当：秘書室 (電話0279-22-2110)
室長 後藤 正己 (内線2411)

資料6

（一社）渋川測量設計協会が氷見市への支援金を贈呈するため市を訪問します

渋川市は、令和6年能登半島地震において甚大な被害を受けた氷見市への支援活動として、募金活動を行っています。

この度、一般社団法人渋川測量設計協会が、渋川市を通じて氷見市へ支援金を贈呈するため、代表理事が2月6日(火)に市を訪問します。

1 概 要

渋川市は、長年にわたって交流のある富山県氷見市が、令和6年能登半島地震による甚大な被害を受けたことから、現在、氷見市への支援活動の一環として、募金活動を行っています。

この度、渋川市と災害協定を締結している一般社団法人渋川測量設計協会が、協会役員の協力により集めた支援金を、渋川市を通じて氷見市へ贈呈するため、代表理事が市を訪問することになりました。

2 日 時 令和6年2月6日(火) 午前9時30分～9時45分（予定）

3 場 所 渋川市役所本庁舎2階 市長応接室

4 出席者

- ・測量設計協会 代表理事（会長） 木暮 真二 氏
理事（副会長） 金井 隆行 氏
顧問 安力川 信之 氏
- ・渋川市 市長、副市長、総合戦略部長

5 支援金額 10万円

6 その他

渋川市と一般社団法人渋川測量協会は、平成23年6月に災害協定を締結しています。

■問い合わせ先

総合戦略部 部長 佐藤 多恵子（内線2410）

担当：政策戦略課（電話0279-25-8554）

課長 鴻田 吉史（内線2420）

政策創造係長 坂本 和馬（内線2422）